

【有形固定資産等明細表】

資産の種類	前期末残	当期増	当期減	当期末残	当期末	当期償	差引当
	高	加額	少額	高	減価償		
	(百万 円)	(百万 円)	(百万 円)	(百万 円)	却累計 額又は 償却累 計額 (百万 円)	(百万 円)	期末残 高 (百万 円)
有形固定 資産							
建物	64,495	1,739	702	65,531	33,614	2,018	31,917
構築物	122,485	3,547	1,154	124,879	79,492	3,286	45,386
油槽	59,286	1,382	539	60,128	49,045	1,308	11,083
機械及び 装置 (注)	261,371	30,294	1,553	290,112	224,425	8,345	65,687

車両運搬 具	816	939	61	1,693	653	64	1,040
工具・器 具及び備 品	10,749	1,161	319	11,591	8,326	745	3,264
土地	304,165	813	642	304,336	-	-	304,336
建設仮勘 定（注）	27,890	27,498	45,059	10,329	-	-	10,329
有形固定資 産計	851,260	67,377	50,032	868,604	395,558	15,770	473,046
無形固定 資産							
借地権	1,306	-	25	1,281	-	-	1,281
商標権	6	-	-	6	1	0	4
ソフトウ ェア	10,054	3,708	60	13,702	8,279	1,664	5,423
施設利用 権	620	0	0	620	395	18	224

無形固定資 産計	11,987	3,709	86	15,610	8,676	1,683	6,933
長期前払 費用	6,743	1,597	349	7,992	4,296	688	3,696
繰延資産	-	-	-	-	-	-	-
繰延資産計	-	-	-	-	-	-	-

(注) 機械及び装置、建設仮勘定の当期増加の主な内容は、四日市製油所における I P P 建設工事 22,681 百万円 (機械及び装置)、7,066 百万円 (建設仮勘定) であります。

【資本金等明細表】

区分		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
資本金 (百万円)		51,886	-	-	51,886
資本金のうち既発行株式	普通株式 (注) 1 (株)	(631,705,087)	-	-	(631,705,087)
	普通株式 (百万円)	51,886	-	-	51,886
	計 (株)	(631,705,087)	-	-	(631,705,087)
	計 (百万円)	51,886	-	-	51,886
資本準備金及びその他	(資本準備金) 株式払込剰余金 (百万円)	27,095	-	-	27,095
	合併差益 (百万円)	6,996	-	-	6,996
資本剰余金	(その他資本剰余金) 自己株式処分差益 (注) 2 (百万円)	-	0	-	0

	計	(百万円)	34,092	0	—	34,092
	利益準備金	(百万円)	7,407	—	—	7,407
利益準備金 及び任意積立金	(任意積立金) (注) 3					
	特別償却準備金	(百万円)	360	24	73	310
	海外投資等損失準備金	(百万円)	1,113	89	33	1,169
	固定資産圧縮積立金	(百万円)	21,028	510	2,645	18,893
	計	(百万円)	29,909	624	2,752	27,781

(注) 1 当期末における自己株式数は、100,595 株であります。

2 当期増加額は、自己株式の処分によるものです。

3 任意積立金の増減は、前期決算の利益処分によるものであります。

【引当金明細表】

区分	前期末残高 (百万円)	当期増加額 (百万円)	当期減少額 (目的使用) (百万円)	当期減少額 (その他) (百万円)	当期末残高 (百万円)
貸倒引当金	1,581	1,388	431	376	2,161
投資評価引当金	7,713	206	—	7,694	225
特別修繕引当金	8,214	1,159	1,855	—	7,518

(注) 1 貸倒引当金の「当期減少額（その他）」は、一般債権の貸倒実績率による洗い替えに伴う取崩額 343 百万円及び債権回収に伴う取崩額 32 百万円であります。

2 投資評価引当金の「当期減少額（その他）」は、投資有価証券を直接減額に振り替えたことに伴う取崩額 7,534 百万円、貸倒引当金への振替額 98 百万円及び子会社の業績回復に伴う取崩額 62 百万円であります。